

令和六年度 送辞

幼稚部・小学部の 卒業生のみなさん ご卒業おめでとうございます。

幼稚部の皆さん 幼稚部のみなさんとは、運動会で「何がでるかな」の競技を一緒にしましたね。ボールやフープを一生懸命に運んで、頑張っている姿はとてもすてきでした。幼小お楽しみ集会で動物バスケットややきいもじゃんけんを一緒にしましたね。一緒に作って食べたやきいもはとてもおいしくできましたね。

四月からは小学生ですね みんなと一緒に遊ぶのを楽しみにしています。

小学部六年生の皆さん

六年生の皆さんと学習発表会を一緒にできると聞きとても喜んだのを昨日のここのように覚えています。六年生の皆さんは演技の表現力が豊かで、素晴らしいお手本を示していただき、本当に感謝しています。また、クラブ活動、委員会活動では何事も本気で取り組んでいる姿をみて、カッコいいなと思いました。私たちも見習っていきたいと思います。

六年生がいなくなるのはさみしいですが、これからは6年生を見習い、小学部を引っ張っていけるリーダーとして頑張っていきたいと思います。

最後となりましたが、六年生の皆さん今まで、たくさんの思い出をありがとうございました。中学生になっても勉強に部活動に頑張ってください。

中学部3年生の皆さん

3年生の皆さんは、いつも仲良く楽しそうに話している姿が印象的でした。時には意見がぶつかることもあったかもしれませんが、いつもお互いに思い合い、信頼しあっている学年でした。私はその3年生

の空気感が好きでした。

運動会や陸上大会では中学部が一丸となり、全員で同じ勝利や目標に向かって、優勝を成し遂げることができました。3年生の皆さんが中学部の中心となり、私達を優しく見守りサポートしてくれ、頼りがいや安心感がありました。いつしか3年生のような先輩になりたいと憧れをもつようになりました。3年生の皆さんの卒業が近づくにつれ、今度は私たちが中学部の中心となることができるよう、優しく見守り、時にはアドバイスや細かな気遣いをしてくださいました。

これまでたくさんの笑顔と勇気をくださりありがとうございました。

4月から新しい環境に入ったとき、中学部で培われた経験や、また思い出が3年生のみなさんの力になりますように。

卒業生のご健勝とご多幸を祈念して、在校生代表の送辞とさせていただきます。

令和7年3月14日

大阪府立中央聴覚支援学校

幼稚部・小学部・中学部在校生一同